

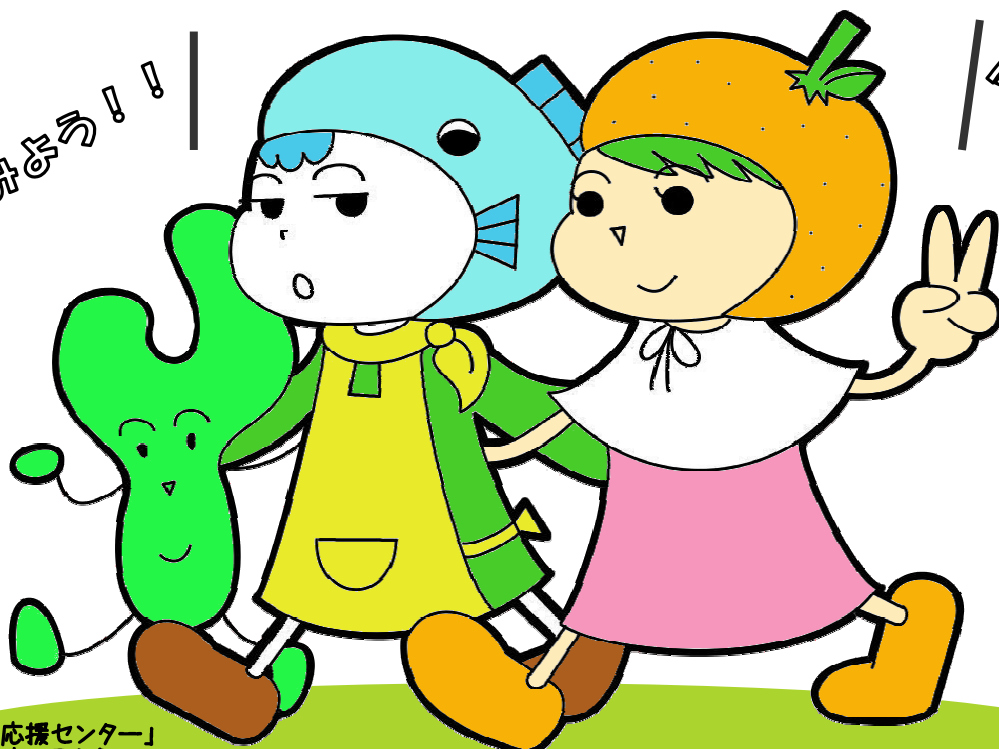


今回の「しおかぜ通信」は特別にフルカラーでお届けします！！

ボランティアのことなら

えがお"え"たじま 応援センターへ

行ってみよう！！



「応援センター」
キャラクター
「エータくん」

「しおかぜネット」
キャラクター
「ハマちゃん」

「ふれあい・いきいきサロン」
キャラクター
「カンちゃん」

「えがおえたじま応援センター」について

「えがおえたじま応援センター」とは、「江田島市社協ボランティアセンター」の愛称です。「ボランティア」という言葉をもっと柔らかく表現するために、「あなたの生活を応援します！」という思いを込めて「応援センター」としました。



キャラクターは「エータくん」。よく「あの、そら豆のような・・・」とか言われますが、じ〜っと見てください、なにやら見慣れた島の形をしていませんか？

「しおかぜネット」について

「しおかぜネット」は「ちょっとした困りごと」を「しおかぜさん（協力者）」に手伝ってもらって解決しようという「お互いさま活動」です。お互いが気兼ねしないように、との思いから有償（1時間 300 円）の仕組みをとっているのが特徴です。



キャラクターは「ハマちゃん」。最初はクールなイメージでしたが、最近は表情豊かになってきました。誕生して3年、まだまだ成長中です！

「ふれあい・いきいきサロン」について

「ふれあい・いきいきサロン」とは、「気楽に集まり、楽しく過ごす」が基本の、子どもから高齢者まで、誰もが自由に使える地域の場（活動）のことです。みんなで食事をしたり、レクリエーションをしたりと、それぞれのサロンで工夫して開催されています。



キャラクターは「カンちゃん」。江田島市特産品の一つ、ミカンをモチーフにした元気いっぱい女の子です。皆さんのサロンを応援します。

「しおかぜ通信」は、皆様からの社協会費や寄付金、赤い羽根共同募金によってつくられています。



「ご近所福祉」の推進に向けて

～能美町中町で福祉委員制度スタート！！～



～新たな支えあいの仕組みを模索～

能美町中町地区では、昨年からの小地域福祉活動モデル地区指定の流れから、この度、地域における新たな支えあいの方法として「福祉委員制度」を採用することになりました。

この「福祉委員制度」は中町地区が独自に設置するもので、地域内の困りごとに対して、自治会や民生・児童委員さんと協力して、地域全体（または近隣）で支える活動を推進するボランティアです。

とはいえ、まだまだこの制度は始まったばかりで、活動しようにも地域の皆さんの協力なくしては何も出来ません。



「次はどんなお宅？」と相談中の民生委員の川崎さん（左）と福祉委員の川空さん（中央）、片平さん（右）



「この度、新しく福祉委員になりました。よろしくお願いします」と、一軒一軒丁寧に説明してまわりました。

ということで、10月の中旬から下旬にかけて、新しく「福祉委員」になられた9名の方々は、民生委員さんにご協力をいただきながら、地域をまわってご挨拶を兼ねた地域調査を実施しました。この地域調査の結果を踏まえて、これから福祉委員さんたちが具体的な支援活動を計画し、推進していく予定です。

「中町に住んでよかった」

「中町は安心して暮らせるね」

と言われるような地域を目指し、福祉委員さんたちと一緒に頑張ります！中町のみなさんご協力よろしくお願いします。

介護者の会「クローバーの会」

クローバーの会は、ご家族の介護をされている方々の集まりで、心身のリフレッシュをはかり、帰宅してからも「またがんばろう！」とやる気をもらえる会です。



今回は「国立江田島青少年交流の家」の協力を得て、いつもと違う体験です。青少年交流の家スタッフの方がリフレッシュ体操やレクリエーションをしてくださいました。

ゲームで深層心理をつかれて驚いたり、タネ明かしに納得し大声で笑ったりと楽しくすごすことができました。

お昼は食堂でバイキング形式で食事を楽しみ、心もお腹も満たされて大満足な1日でした。



ふれあい・いきいきサロン情報

～地域の憩いの場 楽しい仲間の集まり～



「ふれあいサロン」は、いつでもどこでもおたがいさまの気持ちで、地域みんなが心をつないでいけるところ。

地域を大切に思う心、人を大切に思う心がみんなを元気にしていきます。

そこからまた“おたがいさまの心”が生まれ、ますますあいの輪が広がっていきます。

ひまわりサロン (大柿町大原 「憩い」)

ここでも新しくサロンがはじまるよ

「サロンを起ちあげたいので、詳しい話を聞かせてください」とお電話をいただき、後日、サロン開催予定会場である「憩い」にご近所さんに集まっていたいて、サロン出前説明会(のようなもの・・・)を開催しました。

そこで「買い物帰りによってみたよ」「散歩の途中に来てみたよ」という感じに『誰でも気軽に寄れるサロン』を目指して欲しい、ということをお話して「ふれあい・いきいきサロン」の説明をさせていただくと、



皆さん熱心に話を聞いてくれました

「じゃあ貴女の所でサロンの看板を作ってもらおうか?」とか「手先を動かすために、折り紙をやろうよ」と、皆さんの中から嬉しいアイデアが次々と出てきました。

サロン開催日はお店の定休日のうちの「第3水曜日」になりそうです。ご近所の方は、表に「ひまわりサロン」という看板が出ていたら寄ってみてください。楽しそうなサロンがまた一つ出来ましたよ!



どんなサロンになるのか楽しみ!

矢の浦ふれあい・いきいきサロン (矢の浦老人集会所)

女性が3人集まれば・・・

68畳の広い会場でも人が集まればとっても賑やか!

みなさんそれぞれ、「作り物をしながら」、「調理をしながら」、「ゲームをしながら」、これはもう女性の習性なのでしょうね、すべてにおいてお喋りしながらなんです(笑)

でも不思議と作業のはかどりは早いんですね～!

あたたかいごはん、笑いありのおしゃべり。

さあ、今日のあなたには、どっちがご馳走でしょう?



こうして、ご近所さんが集まって話せる場って貴重です



とっても賑やか!

ネットて"つなぐ"あなたのえが"あ

しおかぜ"さん"活動記



ワン！ダブルな活動



「2年ぶりの依頼だけを受けてくれるだろうか・・・?」と心配そうに電話をくれたのは、犬のご主さま。

「夫婦一緒に出かけなくてはならなかったのに、誰か犬の世話をしてくれませんか?」とのこと。

活動当日お伺いすると、ご主人の留守をしっかりと守っていて「ワンワン!!」勢い良く吠えるのでビックリしましたが、散歩をしてくれる人だとわかると、尻尾をフリフリ待ってくれました。

リードを着けて、いざ出発! 帰るのがわかるとダダをこねて少々大変でしたが(足に抱きついてきました)、久しぶりに動物と触れ合うことができ、心が癒されました。



これも立派な「おすそ分け」



これまでは、なんとか干せていた高さの「物干し竿」。ご自身の体調の変化に伴い、だんだん使い勝手が悪くなってしまい困っていました・・・。

そこで男性の「しおかぜさん」に活躍してもらうことに!!

「ついでに竿の長さの調節もお願いできますか?」とのこと。に、「よっしゃ!」と、電動ノコギリでスパッと切断! ケガをしないようにと、切断面のお手入れもお手のものです!

「竿にロープを巻きつけるひと工夫で、ハンガーがずれなくなるんよ」これを依頼者に聞いたしおかぜさんも、出来上がりに「なるほど!」と感嘆しきりです。

生活の知恵を「おすそ分け」。これもひとつのお互いさま活動ですね?



まだまだ

「しおかぜさん」募集中!

登録は簡単!
40-2501 まで
(しおかぜネット係)



しおかぜさん になると

● 誰かの役にたてる!

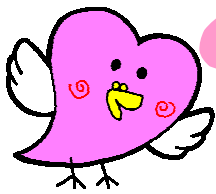
これぞ、ボランティア活動の醍醐味ではないでしょうか?

● 学びや、仲間と出会うチャンスが広がる!

他の地域で活動されているボランティアさんとの交流会もあります

● 活動費(一時間あたり600円)がある!

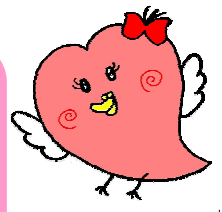
活動にかかる費用負担を軽減することを目的としています(注) 賞金ではありません



「ハートくん」

こんにちは

江田島市障害者生活支援センター からのお知らせで～す



「ハッピーちゃん」

ご存知ですか？

12月9日は「**障害者の日**」12月3日から9日までは「**障害者週間**」です！

昭和56年、国は「国際障害者年」を記念して、国連が「障害者の権利宣言」を採択した12月9日を「障害者の日」としました。

また、「障害者週間」は、障害者が自らの自立と社会参加への意欲を高め、また国民の障害者に対する理解と認識をより一層深めるための期間です。

障害者週間をきっかけに、障害や障害のある方について考えてみませんか？



ちょっとしたことに気づくことが始まりです

社会にはさまざまな人がいて、いろいろな「不便さ」や「困ったこと」を抱えて暮らしています。でも自分以外のことには、みんな気がつきにくいものです。

それぞれが、どんなことで困っているのかを伝え合い、自分以外の人の不便さに気づくこと、そこからみんなにとっての暮らしやすいまちづくりにつながります。

～「障害者週間のポスター」パネル展～

広島市まちづくり市民交流プラザ

南棟1階エントランスロビー

広島市中区袋町6番36号（袋町小学校隣）

電話：(082)545-3911

平成21年12月3日から12月10日まで



12月の障害者生活支援センター予定表

日 時	行 事	開催場所
12日(土)10時～16時	ぴあサポートサロン	ゆうゆう
16日(水)13時半～15時半	ふくし・かいご巡回相談	大君ふれあいプラザ
18日(金)13時半～15時半	ふくし・かいご巡回相談	江田島公民館

※参加を希望される方や、お問い合わせは下記までご連絡ください。

江田島市障害者生活支援センター

737-2295 江田島市大柿町大原505（江田島市役所大柿分庁舎2階）

電話 57-2215 ファックス 40-3573

E-mail: etajimasien@iris.ocn.ne.jp

ご案内

「手話入門講座」

～あなたも手話を始めてみませんか～

日時：平成22年1月18日（月）～3月29日（月）
毎週月曜日 全10回（※3月22日（月）はお休み）
初回・最終回 午後7：00～8：30 2回目以降 7：00～8：00

場所：大柿公民館2階研修室（大柿町大原 TEL 57-3009）

募集：20名

締切：平成22年1月13日（水）

参加費：無料

主催：手話サークル「コスモス」

後援：江田島市教育委員会

申し込み方法：大柿公民館事務室に申し込んでください。（57-3009）



中国地方郵便局長協会から 福祉車両の寄贈がありました。



福祉車両贈呈式 8/26

この度、中国地方郵便局長協会から「車椅子仕様福祉車両」の寄贈がありました。この車両は江田島市障害者生活支援センターへ配置し、障害のある方の社会参加を支援するために活用させていただきます。



寄贈車の「シエンタ 1500cc 2WD CVT」



車椅子を搭載可能です

12月 心配ごと相談所 ご案内

《 開設時間 午後1時～3時30分 》

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に應じて解決に努めます。問題によっては関係機関の紹介もします。相談所は市内のどこでもご自由にご利用出来ます。

江田島町		能美町		沖美町		大柿町		全体相談会場
24(木)	江田島公民館	3(木)	江田島市 農村環境改善センター	19(土)	江田島市役所 沖美支所	10(木)	大柿 老人福祉センター	17(木) 江田島市 農村環境改善センター

12月4日～10日は人権週間です

人権週間中の人権相談会の場所と日程

12月3日（木） 能美環境改善センター

12月10日（木） 大柿老人福祉センター

12月19日（土） 江田島市役所沖美支所

12月24日（木） 江田島公民館



江田島市社会福祉協議会 えがお えたじま 応援センター

〒737-2302

広島県江田島市能美町鹿川2060番地（能美福祉センター内）

電話（0823）40-2501 fax（0823）40-2502

携帯番号（090）5700-6170 （地域福祉係）

